

地域のシンボルとしての緑地の整備を行い 人々が楽しめる港湾空間を形成

に い は ま file20 新居浜港

対象施設 東港地区港湾緑地 (マリナーパーク新居浜)
供用 平成8年

新居浜緑地は、新居浜港東港地区のシンボルとして、港と緑地が一体となった総合的なアメニティスペースとして整備され、平成8年から供用している。

マリナー施設と一体となった人工海浜、キャンプ施設、多目的広場は、市民と港湾とのふれあいの場として、豊かな港湾空間を形成し、広く地域の人々が親しめる憩いの場として活用されている。

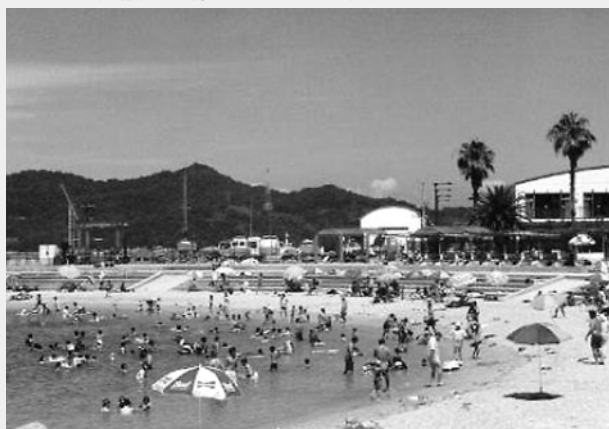
平成14年度には5年前の1.5倍の43,000人の市民が利用した。



●新居浜港緑地
全景



マリナー施設と一体となった人工海浜



キャンプ場

